

写真①～⑤／柳野治示氏撮影



河内宮の大杉（町指定記念物）

下大野地区の河内神社にある大杉。石段を上るとすぐに社殿前の大杉が参拝者を迎えます。樹齢は600年以上とされ、樹高32m、根回り10.38mを誇ります。また、大杉の他にも大樹が立ち並び、神秘的な景観を成しています。



大本神社の紅葉

桜の名所としても知られる大本神社（内深田）。春は県指定天然記念物のイトザクラ・エドヒガンなどが参拝者の目を楽しませてくれます。秋には、本殿や参拝道など辺り一面に見事な紅葉が広がります。



初冬の広見川

春夏秋冬さまざまな表情をみせる広見川。風に舞うススキに見守られて。（岩谷地区）



冬を彩るイルミネーション

12月に入り、町内各地で光り輝くイルミネーションが出現。写真は出目の城戸医院。



武左衛門大いちょう（町指定記念物）

瑞林寺跡（上大野地区）の大いちょう。瑞林寺は、吉田騒動で活躍した百姓一揆の頭領、武左衛門を埋葬した寺であり、命を賭して領民を救った武左衛門を偲び、このいちょうを武左衛門大いちょうと呼ぶようになったそうです。